



ニューロリプログラム®

Neuro Reprogram

全体構造と考え方のご案内

教育・発達支援のための資料

はじめに

この資料を手に取ってくださり、ありがとうございます。

この資料は、
「子どもを変える方法」や
「問題を解決するテクニック」を
お伝えするものではありません。

ニューロリプログラム®が
何を大切にし、何をしないのか
その前提を共有するための資料です。

※ 本資料は、お申し込み前にお読みいただくことを推奨しています。

なぜ、発達支援は うまくいかなくなるのか

多くの場合、うまくいかなくなる理由は
努力不足でも、関わり方の問題でもありません。

- 順序を飛ばしている
- まだ整っていない段階に介入している
- 「できる=進んでいい」と誤解している

このような構造のズレが原因です。

一生懸命に取り組んでいるのに、なかなか手応えが感じられない。
それは、方法の問題ではなく、順序の問題かもしれません。

ニューロリプログラム®の 基本的な考え方

ニューロリプログラム®は、
次の順序をとても大切にしています。



この順序が崩れたままでは、
どんなに良い方法も、うまく働きません。

発達には、土台から順番に積み上げていくプロセスがあります。
土台が不安定なまま上を積もうとしても、崩れやすくなってしまいます。

四段階プログラムの全体像

ニューロリプログラム®は
次の4段階で構成されています。

0層 | 生命と安心の再構築

最も基盤となる「安心」を整える段階

1-3層 | センサリー・リブート

感覚の受け取り方を再調整する段階

4-6層 | ボディ・インテグレーション

身体と神経をつなぎ直す段階

7-9層 | エモーショナル・インテグレーション

情動と行動を統合していく段階

※ これは「レベル」ではなく、発達の順序です。

どこかが「良い・悪い」ではなく、今どこを整えるべきかの目安になります。

なぜ「判断」が中心なのか

ニューロリプログラム®では、
「何をするか」よりも
「今、何をしないか」を重視します。

進みすぎた介入は、
回復ではなく混乱を生むからです。

お子さんの状態を見極め、
「今は待つ」「今は進める」という判断こそが、
最も大切なスキルだと考えています。

やみくもに進むのではなく、
立ち止まって見る力。
それが、ニューロリプログラム®の核心です。

この学びが合う人・合わない人

合う人

- ✓ 正解を押し付けられたくない
- ✓ 状態に合わせて考えたい
- ✓ 時間がかかっても、安全を優先したい
- ✓ 「なぜ」を理解してから動きたい
- ✓ 子どもの変化を丁寧に見守りたい

合わない人

- 即効性を求めている
- マニュアル通りに進めたい
- すぐ結果が欲しい
- 決められた答えだけを知りたい
- プロセスより結果を重視する

どちらが正しいということではありません。
ご自身に合った方法を選ぶことが大切です。

次の選択肢

もし、

「もう少し詳しく知りたい」

「自分の状況に合うか確かめたい」

と感じた方は、次の方法があります。

1

無料説明会に参加する

プログラムの詳細と、ご質問にお答えします

2

個別で相談する

お子さんの状況に合わせた、具体的なお話ができます

無理に進む必要はありません。

ご自身のタイミングで、お選びください。

最後に

ニューロリプログラム®は、
誰にでも合う方法ではありません。
だからこそ、
理解してから選ぶことを
大切にしています。

この資料が、
ご自身の判断の助けになれば幸いです。

科学で安心をつくり、教育で発達を変える。